



高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI
ROTARY CLUB
WEEKLY
国際ロータリー第2820地区
1970年10月30日設

発行
2021.3.31
第51巻
第32号
通巻
2408号

ロータリー月間

今月:水と衛生

来月:母子の健康月間

3月24日ハイブリッド例会

『卓話/ 高萩・ふるさとの自然を訪ねて』

本日のプログラム

卓話/「高萩ふるさとの自然を訪ねて」

《小森勇一会員》

「阿武隈の山なみを仰ぎ太平洋の海原を望む高萩」(市民憲章リード文より)

○高萩市の紹介

高萩市は、茨城県の北東部に位置し、東は太平洋に面し、西は多賀山地が連なりその間を花貫川と関根川が流れて渓谷をつくっています。これらの海や山の自然景観は、茨城県の自然公園に指定されています。

1 阿武隈高地(阿武隈山地)

私たちがいつも見ている山地が阿武隈高地。山といっても日本全体では標高が低いし、全体として、起伏が大きくないので、高地と名付けている。しかし地元の人から見ると山なので、阿武隈山地という。

2 多賀山地

私たちが見ている阿武隈山地の南半分、茨城県側を多賀山地という。上君田と旧里見村との境には、816m、788.3mの三角点があり、658.3mの堅破山につながっている。599.7mの土岳は、山頂が円い丘になっていて、地質の硬い部分が侵食されずに残り、山になった侵食残丘である。国道461号線の高萩市大能と常陸太田市との峠は標高約550mである。

3 山間盆地

多賀山地は準平原化し、なだらかになっている。そこに集落や田畑がつくられ、集落の最高地点は柳沢で、海拔680mである。上君田は海拔480~500mの盆地状の平地である。大能、中戸川、米平、田代、若栗、横川も同じような集落となっている。

4 花貫渓谷

多賀山地を水源として東に流れる川は、花貫川、大北川。多賀山地が隆起し、一方川が岩を削り、激しい侵食によって、V字型の谷と急流がつくられた。この渓谷を、花貫渓谷と呼んでいる。大北渓谷も同じである。

花貫川の流域は、約66km²で、水源地は、北部は文添(ぶんぜい)の西部山地、南部は、堅破山のふもとである。渓谷は高萩の観光資源である。

5 大北川水系と大北渓谷

大北川は、花園花貫県立自然公園の山地に源を発し、柳沢や大荷田などから下君田、横川、大北渓谷を流れ、北茨城市に入って、木皿川、花園川の支流を集めて、太平洋へそそぐ、流域面積100km²を超え、県内では最大の2級河川である。山地の東縁部に来ると溪流となり、峡谷となっている。横川滝は急なながれを示している。

月 日	プログラム	担 当	12月16日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
3月31日	外部卓話	プログラム委員会			
4月 7日	PETS 報告	会長エレクト	33	17	12
4月14日	観桜例会	親睦活動・家族委員会	出席率：100%		
4月21日	クラブ協議会	会長・幹事	前々週訂正：100%		

事務所：〒318-0033 高萩市本町 2-65
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX：0293-24-0505

■URL <https://www.takahagirc.jp>

■E-Mail : takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長：田所 和雄
幹 事：大河原 浩

例 会：毎週水曜日 12:30~13:30

公共イメージ委員：石 君平 和田昌也 小森勇一 大高司郎
棚谷 稔 石 平光 今川 隆 大平敏明

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



6 花貫溪谷を楽しむ
 (1) 溪谷の岩石 花貫溪谷も、大北溪谷も、周囲の岩石は、地下深くのマグマがゆっくり冷えて固まった花崗岩である。花貫ダムの南の横根山 389.4mなども山頂は円くおだやかだが、

花貫川に面している、北西側の斜面は切り立った崖といってよい。堅い花崗岩が隆起を繰り返すとともに、浸食され、峡谷、V字谷となっていることが観察できる。今も大地獄谷、地獄沢といわれている。

(2) 茨城県北ジオパーク 地球上の地質学的にも常陽名景観や地域がジオパークとして認定されていて、日本でも 9 地域が世界ジオパークとして認定されている。

花貫サイトも、重要な地域として、認定を求めている。

この溪谷の特色として、西側の境界、常陸太田市との分水界は、700mと高い山地で、西風北風を防ぎ、溪谷は坂がきついわけではなく、谷の出口が盗難方向に開いている。

(3) 溪谷の植物 全体として、桜の開花は、海岸平野から始まり、溪谷を登って行って、君田の方が遅くなっている。逆に紅葉は君田の方から始まり平野の方に下りてくる。(高萩中のあたりの最低気温の平均は 9 度、君田中学校の平均は 5, 6 度)

溪谷の植物は、人工林でなく自然林が多く残っている。そして暖かい暖地性と寒地性の植物がまじりあって混合自然林となっている。そういう特長を、しっかり観察しこれからも保護していきたいものである。

7 野々平の洪水

1745 年(延享 2 年)5 月 9 日(今の暦で 6 月 8 日頃)前代未聞の大洪水が起こり、秋山村、島名村、安良川村、石滝村に大きな被害があった。この時、秋山村野々平では、民家 25 軒が流失し、8 人が死亡、馬 5 頭が倒れた。

この話の報告には、「それ以前、野々平の伊兵というものが、雌の馬を飼っていて、農作業の暇なときには、野原に放し飼いにしていたところ、

いつしか、両方に角のある

仔馬を生んだ。家の物は大変おそろしくなり、名馬里淵に連れてゆき、秘かに沈めてしまったという。もしかしてそれは竜馬であって、その祟りかもしれないと言われている。

よくある伝説の類かもしれない」と書かれている

8 海岸平野
 多賀山地の東縁から海岸に広がる平野は、幅 5 kmほどで、南北に広がっている。台地と低地がはっきりしている。赤浜、上宿、台高萩、上台などの台地は、一般的には海岸段丘といわれ、那須火山帯の山から降り注いだ、関東ローム層の赤土に覆われている。



(1) スダジイの大樹

平地の気候は温暖で暖地系の植物がみられる。

その代表がスダジイで、平均気温 14 度以上、海岸地帯に多い高木である。秋山の承殿神社の鎮守の森が

あるが、伐採されて、杉が植えられた。でも、残っている高木を観察できる



(2) ハマナス

「咲いたハマナス夢呼ぶ花よ」と高萩市民の歌にあるハマナスは、バラ科の草で、北海道やサハリン島の海岸に多い。高萩の浜野 1981 番地の国有林の中に

自生していて、南の自生地限界として、学問上に貴重であるとして、大正 12 年 1911 年に、日本海側の鳥取県と大野村大小志崎(現鹿嶋市)の自生地が、国の「史跡名勝天然記念物保存法」によって天然記念物に指定された。実を食べることもでき、香水や染料の原料にもなる。

(3) ハマギク

晩秋から初冬にかけて、海岸の崖などに、群がって咲いている白い菊。県北の海岸にふつつうに見られる。丈夫で、指し芽でもよく活着するので、民家の庭でもよく目立つ。この菊は、青森県から那珂湊の海岸に自生している。

9 高萩の地下

石炭層の広がり多賀山地の東側の海岸平野の地下には、石炭の地層が広がっている。これを

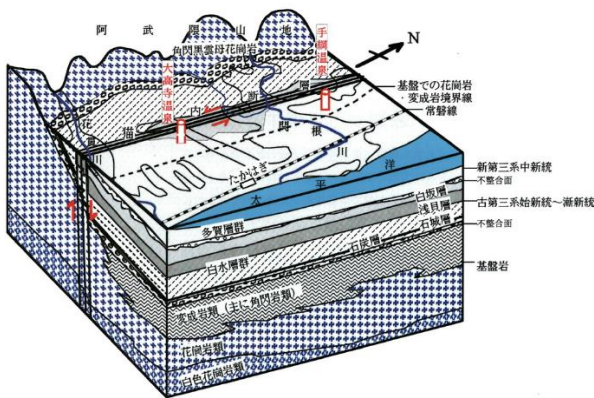
常磐炭田といっている。日立の古生層とは地層が全く違う。

秋山小学校の西1kmの所の湯沢橋の下の川底(海拔50m)や秋山菖蒲霊園の南壁に石炭の露頭がみられる。この辺から10度前後の傾斜で東に延びて海底にまで広がっている。

10人びとの生活と自然のかかわり
このように、故郷の自然を見てきたが、この大地に根付いて人々はどのように生活を築いてきたか、そのあとをたどることができる。

- (1) 高萩の近代的な発展を支えた1897年から1970年頃までの石炭産業
- (2) 1910年頃に始まる水力発電
- (3) 江戸時代以前からすすめられた河川用水の開発
- (4) 山間の盆地での新田開発と集落の形成、発展
- (5) 山地の自然を利用して、徳川光圀が始めた馬の飼育と畜産業
- (6) 終戦後すぐに着手した県道22号の、いわゆる、大北川水系林道の造成

以上いくつかの事例を挙げたが、こうした事績を学びながら、地元地域への理解を深めたいものである。



第8図 手綱温泉と大高寺温泉付近での地質構造概念図



《田所会長挨拶》



皆さんこんにちは。春の彼岸が終わる前に桜が開花しました。3月中に満開になりそうな気配です。4月の入学式の頃は桜が終わってしまいそうですね。

昨日は、市内小学校の卒業式がありました。今

川さん、事務局の坪和さん、お子様の卒業、おめでとうございました。コロナのせいで、在校生やお客様の参加が制限されたようですが、天候に恵まれ、心に残る卒業式が出来たことと思います。

本日は、令和3年度の市議会第1回定例会の最終日で、先ほど令和3年度の市の予算が可決されました。一般会計の当初予算は、前年度より3.7%減の122億7200万円です。コロナウイルスワクチン接種の予算も含まれていますが、できるだけ早くワクチン接種ができるように希望しています。

投資的な事業では、第一幼稚園の解体工事が終了し、高萩市認定こども園の建設工事が始まります。来年の3月には完成して、第一幼稚園、東幼稚園、高萩保育所の3園の園児が一緒に入ることになります。ちなみに、工事業者は日興建設(株)、建設費は7億4,580万円です。また、北茨城市と合同で整備している一般廃棄物処理施設も建設工事が始まり、2年後の、令和5年3月には完成する予定です。ちなみに、このゴミ処理施設の建設費は100億円以上かかりますが、国から多額の補助金をいただいております、高萩市の負担分は3億円弱です。

長年の懸案だった、高萩市土地開発公社が所有している赤浜地区工業団地の工業用地4.5ヘクタールですが、(株)永谷園と売却契約が整いました。永谷園では、新工場を建設し、3年後には稼働開始を目指すそうです。経済的な新しい動きが出て来て、高萩が元気になれば良いと思います。

今日の例会の予定は、新会員のインシエーションスピーチだったのですが、卓話者の都合により、予定を変更して小森勇一さんに卓話をお願いしました。テーマは、「高萩・故郷の自然をたず

ねて」だそうです。自分たちの地元の自然や歴史について、改めて学び、理解を深めたいと思います。
小森さん、本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

《幹事報告》

- 1、江尻寛会員、ポールハリスフェロー表彰
- 2、東海那珂 RC より、例会場変更のお知らせが届く
- 3、財団ニュース 3 月号が届く

《ポールハリスフェロー表彰 江尻寛会員》



【メイクアップ】

3/21 地区戦略計画委員会会議 大高司郎

【ニコニコ BOX】

石君平さん：小森さん卓話楽しみにしています。

花園文熙さん：小森先生による「高萩故郷の自然をたずねて」卓話楽しみにして居ります。

小森勇一さん：さくら宇宙公園の桜もお彼岸には開花していました。駅前春日町公園はもう五分咲きです。

石平光さん：いよいよ桜も開花、春爛漫の季節を迎えます。コロナ感染対策も気を緩めず注意していきましょう。

鈴木直登さん：コロナ禍で会合、会食が思うに任せない。在宅での仕事会合。だが、土地はちがう。新しい空気をまっている。

大高司郎さん：高萩、ふるさとの自然をたずねて、本日の卓話楽しみです。

大河原浩さん：小森さん、本日はよろしく申し上げます。

鈴木国男さん、江尻寛さん、田所和雄さん、今川隆さん、大平敏明さん

本日計 12,000円

累計 533,500円

【ロータリー財団】

本日計 0円

累計 450,397円

【ポリオプラス】

本日計 0円

累計 45,952円

【米山記念奨学会】

本日計 0円

累計 333,710円